

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 1 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	122	事業名	埋蔵文化財本発掘調査事業 (岩間)	事業番号	◆D-17-16-1
交付団体		いわき市	事業実施主体 (直接/間接)	いわき市 (直接)	
総交付対象事業費		29,800 (千円)	全体事業費	29,800 (千円)	

事業概要	
<p>東日本大震災により広域かつ甚大な津波被災を受けた沿岸市街地の復興に向け、地域の復興ニーズに的確に対応しながら、土地区画整理の手法により、できるだけ早期に震災前より安全・安心で、活力に満ち溢れた市街地の形成を行うため、都市再生区画整理事業 (被災市街地復興土地区画整理事業) により基盤整備を行うことと合わせ、土地区画整理事業の施行効果を被災地域へ発現させるため、本事業を行う。</p> <p>【事業区域】 A=約11.6ha</p> <p>○埋蔵文化財調査事業 (岩間) 【事業費: 30,545 千円】 土地区画整理事業の施行地区内で発掘調査が必要となった埋蔵文化財本調査を行う調査委託事業。</p>	

当面の事業概要				
	事業名	内容	平成 24 年度	平成 25 年度
	埋蔵文化財調査事業 (岩間)	埋蔵文化財本調査 N=一式	—	埋蔵文化財本調査 N=一式

東日本大震災の被害との関係	
<p>当該地区は、東日本大震災の大津波により、区域の大部分が浸水し、壊滅的な被害を受け、多くの犠牲者を出した。 【国土交通省の直轄事業による調査結果: 勿来 (岩間) 地区】 死者: 7名 全壊・大規模半壊: 142棟 半壊・一部損壊: 47棟</p>	

関連する災害復旧事業の概要	
海岸堤防の復旧 (TP. 7. 2) 等	

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	D-17-16
事業名	岩間被災市街地復興土地区画整理事業
交付団体	いわき市
基幹事業との関連性	
<p>被災市街地復興土地区画整理事業と連携して復興に相乗効果を加え、当該事業の促進に寄与することを目的に行う事業として、実施方法についても適切かつ効率的なものとなるよう努めるとともに、コスト縮減を図り、必要性、公益性を踏まえた事業を展開するものである。</p>	

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等（いわき市交付分）

No.	122	事業名	埋蔵文化財本発掘調査事業（岩間）	効果促進事業	基本国費率(a)	4/5
-----	-----	-----	------------------	--------	----------	-----

(千円)

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降	合計
事業費	総事業費(b+f)			30,545				30,545
	交付対象事業費(b)			29,800				29,800
	うち、市町村以外の者が負担する額を減じた額(C)			29,800				29,800
	うち交付金交付額(d) ○基幹事業の場合 (d) = a × b + (c - a × b) / 2 ○効果促進事業等の場合 (d) = 0.8c	0	0	23,840	0	0	0	23,840
	対象外事業費(f)	0	0	745	0	0	0	745
事業工程	交付対象事業			埋蔵文化財発掘調査				
	対象外事業			事務費				

(参考様式)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等工程表

平成24年11月現在

※本様式は1-2①・②に記載した事業ごとに記載してください。

交付団体	いわき市	No.	122				事業番号 ◆D-17-16-1				事業名 埋蔵文化財本発掘調査事業(岩間)				事業実施主体				いわき市				
			平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度					平成28年度以降			
項目			6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	備考
法定手続き・許認可等																							
地域等の合意形成																							
調査・測量・設計							→ 埋蔵文化財調査																
用地買収																							
工事																							
その他(議会等)																							

(注) 上記項目について、実施予定時期を矢印で示してください。(なお、項目に該当するものがない場合は当該項目は記載する必要はありませんが、他の項目があれば、適宜書き換えて記載してください。)

(注) 同一項目で複数の記載事項がある場合はずらして記載してください。

(注) 平成24年度末までに終わらないものや、それ以降に実施するものについては、備考欄に終了時期や実施時期を記載してください。

復興交付金事業等に要する費用の算出に係る基礎資料

(単位:千円)

復興交付金事業等の名称/目的及び内容		交付金の算出方法			H25
事業名	埋蔵文化財本発掘調査事業(岩間)	工事費 (A)	29,800		
箇所名	岩間地区	控除額 (B)			
事業認可 告示年月日		交付対象事業費 (C)=(A)-(B)	29,800		
事業着手年度	平成25年度	基本国費率	8/10		
事業施行期間	平成25年度	交付額(D)	23,840		
工事延長及び 施行面積	調査面積A=2,320㎡	摘要			
事業完了予定期日	平成25年度	工種	数量	単位	金額
		本発掘調査	1	式	29,800
経費の配分					
本工事費					
設計委託費	29,800				
用地費及補償費					
船舶及機械器具費					
工事費計 (A)	29,800	本工事費・計			29,800

計画区域：岩間地区

No.● ◆D-17-16 埋蔵文化財調査事業(岩間)

発掘調査面積
N=1式

区画整理施行区域

A=11.6ha

常磐バイパス (国道6号)

主要生活道路 W=8.0m

都市計画道路 W=14.0m

(県) 泉・岩間・植田線

凡 例		
土地区画整理事業施行地区界		
公共施設	都市計画道路 (W=14m)	
	区画道路 (W=8m, 6m, 4m)	
	緑地	
	防災緑地	
	公園	
宅地	住宅	
	非可住 (農地・事業所等)	
	農業用水路	



0 20 50 100 200m